

案件は各種委員の任命など

### 六月定例教育委員会を開く

県教育委員会定例会議は、六月十五日教育委員会において開催された。審議事項三件、教育長報告事項八件について話し合われたが、主な内容は次のとおりである。

#### ○ 福島県産業教育審議会委員

新任者

倉島 一郎 (福島商工会議所副会頭)

藤田嘉平治 (県議会議員)

佐久間俊忍 (県立福島工業高校長)

赤井 忠 (県立福島商業高校長)

佐藤 徳雄 (福島県労組協議会議長)

及川 利弥 (福島県高校組委員長)

#### ○ 福島県社会教育委員

新任者

古山 直一 (桑折町立釀芳小学校長)

苗村 正 (県連合青年会長)

佐藤 実 (県議会議員)

丹野 清栄 (県青少年問題協議会委員)

#### ○ 福島県立図書館協議会委員

斎藤 正夫 (県立川俣高校長)

深谷 タケ (岩瀬郡連合婦人会長)

大川原栄喜 (塩川町公民館長)

辺見 正治 (福島市教育長)

池田 善治 (県議会議員)

堀口 知明 (福大教育学部教授)

小林 忠道 (福島商工会議所専務理事)

南沢 馨 (NHK福島放送局長)

高橋 哲夫 (県文化センター館長)  
高山 聡 (県信用保証協会専務理事)

#### ○ 福島県立図書館建設委員会委員

石川 信義 (県市長会長)

大串不二雄 (日大工学部教授)

大内 明 (会津若松市立図書館長)

菅野 昭二 (県立図書館長)

笠原 美禰 (元県教育委員)

田中清太郎 (県町村会長)

中井 俊房 (郡山市中央図書館長)

堀口 知明 (福大教育学部教授)

松本 周司 (いわき市立中央図書館長)

三浦 一 (県議会議員)

#### ○ 福島県立美術館基本構想検討委員会委員

大島 清次 (栃木県立美術館副館長)

嘉門 安雄 (ブリヂストン美術館長)

西田 秀穂 (東北大学文学部教授)

三木 多聞 (東京国立近代美術館企画資料課長) 建設計画専門委員

磯崎 康彦 (福大教育学部助教授)

斎藤 堯生 (県文化センター美術資料課長)

佐藤 光 (元県教育長)

佐藤 平 (日大工学部助教授)

山川 忠義 (県美術家連盟委員長)

渡辺 到源 (県文化団体連合会長)

#### ○ (財)福島県文化振興基金役員

理事長 松平 勇雄 (県知事)

副理事長 邊見栄之助 (県教育長)

常務理事 小島 哲 (県教育次長)

理事 高瀬喜左衛門 (会津若松市長)

田中清太郎 (県町村会長)

渡辺 到源 (県文化団体連合会長)

佐藤 光 (元県教育長)

高橋 哲夫 (県文化センター館長)

赤井 澄良 (県銀行協会事務局長)

丹治 金一 (県出納局長)

監事 赤井 澄良 (県銀行協会事務局長)

丹治 金一 (県出納局長)

適正な執行に努めるものとする。」という基本方針を確認、助成事業、顕彰事業が計画された。  
(財)福島県文化振興基金は、県教育庁文化課に事務局を置き、各市町村教育委員会事務局と協力し事業がすすめられていくことになる。

#### 英語指導主事助手を配置

##### 今年度はジェイムズ・ホランド氏

英語教育関係者が待ち望んでいた英語指導のための助手の役割を果たす「英語指導主事助手」が配置された。任期は昭和五十四年七月一日から五十四年六月三十日までの一か年間。義務教育課に籍を置き教育センターに派遣、英語担当指導主事の職務を補佐し、現職教育、学校訪問及びクラブ活動の指導などに当たる。  
本年は、西ケンタッキー大学出身のジェイムズ・ホランド氏(米国国籍コネル大大学院学生)に決定、すでに業務に就いている。現場からの要請があれば、出向して指導することになっている。現に中学校からは希望があがってきており、日程等調整中である。また、高校からも希望があれば出向することにしており、単に教育センター内の活動だけにとどめない方向で検討している。

これは、近年の社会的・経済的諸条件の著しい変化の中で、人々はこれまでの物質充足への志向から、精神的な心の充実を願うそれぞれが個性あるより充実した生き方を求めるようになり、教養や趣味のための学習活動、芸術の鑑賞、創作などの文化活動に対する欲求が高まっていること。また、県民文化の振興は、県民一人一人の創意とくふうに基づく創造的文化活動の自主的な高まりによって促進されるものであり、すべての県民が進んで文化活動に参加できるように条件整備を進める必要があることなどを考慮し、県民の文化活動が自主的に活発に推進されるよう個人又は文化団体等の活動を援助、奨励するため設立されたものである。  
昭和五十四年度は、「基金は、文化団体又は個人が行う文化活動を援助することにより、県民の自発的な文化活動推進体制づくりを促し、もって本県文化の振興に寄与するため、基金事業の